



刻歩極頂

長井市立西根小学校
学校だより第20号
令和5年3月13日

「刻歩極頂」(こくほきょくちょう) 一步一步の歩みを大切に 頂上にたどり着く
長井市初代名誉市民 孫田 秀春 博士 揮毫

ありがとう！ 6年生のみなさん

3月2日(木)、児童会引き継ぎ式と6年生を送る会が行われました。

児童会引き継ぎ式では、運営委員会、健康委員会、図書委員会、給食情報委員会それぞれに6年生から5年生へ一言を添えてファイルが手渡され、引き継ぎすることができました。6年生の達成感ある表情と、5年生の引き締まった表情が印象的でした。

そして、5年生が中心になって計画し、運営する6年生を送る会。開会、実行委員長あいさつ、6年生に関するクイズなどの楽しいレクリエーション、5年生が生き生きと会を進める姿が輝いていました。

その後、全校縦割り班で6年生に向けて書いたよせがきのプレゼント。6年生からのプレゼント(雑巾)とメッセージと歌「空に笑えば」があり、心温まる感動的なひとときでした。

在校生は、6年生を送る会を成功させるために話し合い、意思決定し、準備を進めてきました。6年生は、感謝の気持ちと引き継ぎたいことをしっかり伝えるために、準備を進めてきました。そして当日の成功。心温まる集会とともに、子供たちの大きな成長を見ることができました。



児童会引き継ぎ式



6年生を送る会での5年生のしっかりした運営



よせがきのプレゼント



6年生からのメッセージと歌

【卒業証書授与式、入学式について】

感染症と会場(体育館)の配置の関係で、ご来賓については、3/18(土)の卒業証書授与式は教育振興会長様、PTA会長様、学校運営協議会長様、長井市からの計4名、4/7(金)の入学式は学校運営協議会委員の皆様と長井市からの計13名とさせていただきます。また、保護者については、どちらも各家庭2名までとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

第3回学校運営協議会での熟議から

2月27日(月)、第3回学校運営協議会(兼)第3回地域教育協議会が西根小学校研修室で行われ、たいへん貴重なご意見をいただきました。誠にありがとうございました。

熟議いただきました主な内容について、順不同でご紹介いたします。これらのご指導、ご意見を大切にして、新年度のよりよい学校運営に努めてまいりたいと思います。

<学校評価、地域学校協働本部事業、令和5年度教育計画等について>

- ・ 8月3日の豪雨で葉山の登山道が大変なことになった。下見をしてくださった方々に感謝したい。葉山登山については、豪雨で登山道の荒れた跡は見せたい、災害について学ばせたい。
- ・ 登下校の安全パトロール隊については、要望があればいい配置をしたいと思っている。孫がいるうちだけでも、と思って引き受けてくださる方もいらっしゃる。保護者、家族、地区の中で出られる確率の高い方をお願いできればと考えている。
- ・ マスクをしていて、子供たち同士が表情を読み取れない。子供たちの温かい気持ちのつながりを大切にしたい。
- ・ 保護者同士の関係も希薄になっている面はないか。保護者同士が仲良く、心通い合える関係が望ましい。保護者同士、懇親できる会を大切にしていきたい。
- ・ コミュニケーション不足により、横のつながりができにくい状況だと思う。親同士がコミュニケーションを取り合うことを重点的に大切にしたい。親同士の話し合い、懇親会などを大切にしたい。できるだけ多くの保護者を巻き込むように、酒席に限らずお菓子等のある席もいいかもしれない。自由に話せる機会を大切にしたい。それを通して生活リズムへの取り組みにつながるかもしれない。
- ・ クラブ活動でのボードゲームは楽しく活動できた。戦略を考えるということもやってみた。
- ・ これから入学する子供たちにとって、学校は敷居が高い感じがする。保護者説明会の時の一日入学や年間を通しての学校体験をどうしていくか。
 - 学校に慣れてもらうことはとても大切なので、検討したい。しかし、単に回数を増やすということではないと思う。働き方改革も踏まえながら話し合い、検討していきたい。
- ・ ICT活用についてはどうか。
 - 西根小は持ち帰りもよくやっている。若い先生方ががんばっている。家庭学習については、まだデータ不足。ふだんの授業から電子黒板を活用しているが、特別教室や特別支援学級にもほしい。
- ・ ICTもよいが、手を動かさないと頭に入らない。頭に入れるには、鉛筆で字を書く。学力を上げるには、対面での指導と書くことが大切だ。

<その他>

- ・ コミセンの事業(学習会等)に協力していただき、ありがたい。中学生も後輩に教えてくれるようないい関係ができています。
- ・ 危険か所点検を育成会に振り分けてはどうか、という声も聞いた。語り継ぎながら、なくすことなく続けたい。
- ・ 教職員の性暴力防止義務。包括的性教育をもつことが大切。法律は法律なので検討し、対応していかなければならない。
- ・ 縄文まつりについては、情報では38回行ったが40回まではやろうとお聞きしている。さらに、もっとPRしたいとお聞きしている。
- ・ 「くるんと」が8月オープンめどに進めている。「くるんと」には図書館のほか、子育て施設、多目的室など、有効に活用できる。いなほ号は運行するが、まだ6月から始められるか確定していない。

～ 学校運営協議会委員の皆様、ありがとうございました ～